

「東アジア文化都市」の概要について

1. 事業開始年

2014年（平成26年）から日本、中国、韓国の3か国間で開始

2. これまでの選定都市

2014年：横浜市（日本）、泉州市（中国）、光州広域市（韓国）

2015年：新潟市（日本）、青島市（中国）、清州市（韓国）

2016年：奈良市（日本）、寧波市（中国）、済州特別自治道（韓国）

2017年：京都市（日本）、長沙市（中国）、大邱広域市（韓国）

2018年（候補都市）：金沢市（日本）、未定（中国）、釜山広域市（韓国）

3. 選定基準

中国、韓国をはじめ東アジア諸国との文化交流、文化都市、創造都市としての施策展開の実績及び今後の計画、実施される事業の内容等を考慮して選定。

4. 事業内容

東アジア文化都市に選ばれた都市は、事業の目的を踏まえ、1年（1月～12月）を通じて、下記の内容等に係る様々な文化芸術イベントを企画・実施。

- 開会イベント・閉会イベント
- 中核期間（1か月程度）を設け、集中的に文化芸術関連事業を実施
- 日中韓3都市間を中心とした交流事業を実施